

6月議会報告

テラス沼田改修工事は46億8,720万円

6月議会最終日に「庁舎等複合施設整備改修工事請負契約の締結について」の3議案が提案され、契約金額総額46億8,720万円の請負契約が全会一致で議決されました。



テラス沼田完成模型

内容については、条件付き一般競争入札で実施され、建築工事は、沼田・萬屋・角屋特定建設工事共同企業体1社のみ入札で、1回目は不調で2回目に24億5,500万円で落札されました。電気設備工事は、2社が入札に参加し、1回目で(株)関電工・(株)須田電工特定建設工事共同企業体が、7億6,000万円で落札しました。機械設備工事は、反町工業(株)・沼田土建(株)・萬屋建設(株)特定建設工事共同企業体1社のみ入札で、1回目は不調で2回目に11億2,500万円で落札しました。(契約金額は消費税込み)完成は2018年12月の予定です。

新しい農業委員さんが決まりました

農業委員会等に関する法律が改定され、農業委員の選出について、今までの選挙制と市町村長の選任制の併用から「市長村長の任命制」に変更され、市長が任命し、議会の同意を求める議案が提出されました。全会一致で決定されたので、氏名のみ紹介します。敬称は略させていただきます。

○白石淳一、金井邦雄、角田郁夫、原田良美、遠藤由理子、松井則雄、堀江正司、本多弘、中村光孝、鶴淵君江、宇敷和也、清水文明、井上正文、見城覚、小林由喜子以上15人の農業委員さんです。沼田市の農業発展のためご活躍をご期待いたします。

新しい人権擁護委員さんが決まりました

法務大臣から委嘱を受け、沼田市では現在11人の人権擁護委員の方が活躍されていますが、1名が退任されたことを受け、新しく白沢町の佐藤豊子さんが人権擁護委員に推薦されました。

私と地域の困ったを解決するネットワークをつくろう

利根保健生活協同組合 第41回通常総代会を開催

“「つながる」「つなげる」を広げ、利根保健生活協の「事業と運動」でわたしと地域の「困った」を解決し、組合員の暮らしの安心と支えあいをつくりまします。“を中心テーマに2017年度の利根保健生活協総代会が、6月23日にホテルベラヴィータで開催されました。



総代会であいさつする横山公一市長

総代会は2016年度の事業報告と決算関係書類などの承認、及び2017年度の事業方針と予算案などの決定並びに、役員改選を行い、糸賀理事長が再任されました。また、横山市長もかけつけ祝辞を述べました。

「利根中央診療所」移転新築し、11月開設へ

現在、老健に併設されている「とね診療所」が独立し、元の中央病院の西側駐車場に「利根中央診療所」として開設されます。現在基礎工事が行われており、今秋には完成する予定です。今度の診療所では、手術や入院以外、ほとんどの患者さんに対応できるということです。

国民年金でも入れる特養を！

「国民年金でも入れる特養を」合言葉に設置を計画してきた「特別養護老人ホーム」が県の認可も得られ、今秋にも着工が出来る見通しとなりました。計画通り進むと2019年初頭頃に開設できると思われます。

特養ホーム「虹の里」今秋着工予定

2017年7月2日 No.842

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料